

(昭和26年2月24日) 第3種郵便物認可

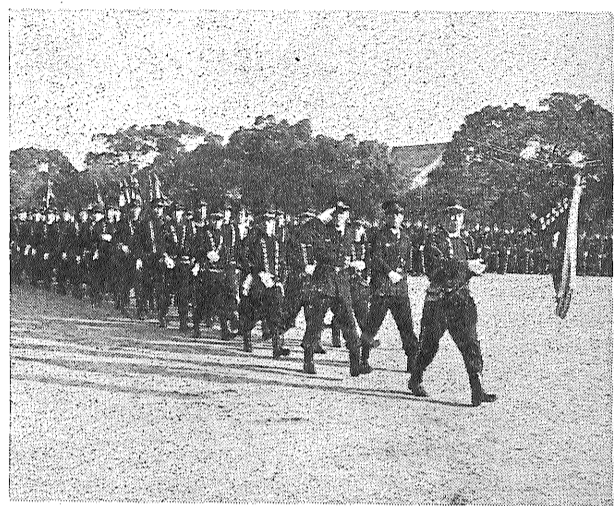
発行所 佐賀市役所
発行人 市長公室長
(定価3円)
電話代表(4)3151番



若柳国体

おめでとう!!20才

われらヤング大きく飛躍



今年、成人になる方は、市内で約二千五百人です。今回は、次代を担うこれら若者たちの中から、それぞれ異なった立場の方たちを選んで、成人になった感想などについてつぎのような質問に答えていただきました。

①成人になった感想
②これからの抱負
③今まで一番楽しかったこと(嬉しかったこと)
④今までに一番苦しかったこと
⑤あなたが尊敬する人
⑥あなたが住んでいる佐賀市をどう思いますか

白石 京子 神園一丁目社員
武藤 康弘 神野西一丁目学生
田島とみ代 兵庫町藤の木団員
小川久美子 成人といっても、正直いってあまりピンとこない。

①これからは、何事にも自分の行動に責任を持たなければいけないと思っています
②皆との協調性を身につけてア・ステップ・ワールド(一歩前進)で頑張りたいと思っています
③レコード鑑賞、どんな曲でも聞きこせるよう鑑賞の機会を多くもらいたい
④初給料をもらった時の気持ち、今でも忘れることがありません
⑤欲望が叶えられなかった事は、今では、江崎グリーコ会長

①特になし。今までの自分が大人のような子供のような気持ちであったし、これからはもう一つあるような気がする。
②特になし。今までの自分が大人のような子供のような気持ちであったし、これからはもう一つあるような気がする。
③私の職業は公務員の建築技術員です。建築を通じて市民の皆さんに微力ですが少しでも役立ちたいと思います。
④楽器、特にサキソフォンとトランペットが吹けるようになる事。
⑤設計に苦勞した建物が、実際に建った時。
⑥小学校五年までの水泳の練習(泳げなかったので)
⑦今のところいりません
⑧青空と緑にかまれば公害が少ない都市だと思います。夕方、交通が混雑するのが気になります。

①二十歳を迎え社会の一人になった今、責任ある上での行動・主張をし、また、義務を負わなければならないと思います。
②自分の仕事に責任を持って、正確に早く処理したいと思っています。
③現在、習っているお茶に力を入れていると思います。
④仕事と学校(定時制高校)

日本全体が高度な近代化を進めている現在、佐賀もその中には、佐賀は、田舎といふコンプレックスを抱いている人がいるようにも思いますが、中にはこういふ本来の素朴さを持った町がある。都会に働きに出るついでに、懐かしむような故郷、がなかつたならば、悲しいことでしょうか、多分……。

第二の人生の出発点として、自分なりに納得できる道を歩きたいと思つて。
①初心忘るべからずで、とにかくもっと勉強しなければと思つので、今年こそは実行したい。
②読書、ピアノ、華道に励みたい。
③念願だった保母の試験に合格し、好きな子供たちと一緒に中過させられること。
④健康を害したりして、一生懸命やろうと思つた事が出来なかつたとき。
⑤何とも自分なりに一生懸命やろうとしている人。
⑥とりたてるような公害もなく、静かで落ち着いた雰囲気のある町だと思つたが、まだ封建的なところもあるように感じる。また、子供たちの遊び場が不足しているように思つた。これからも公害のない自然を大切にしたい。町づくりを、お互いに心がけるようにしたいものだと思つた。

整然と分列行進

消防出千五百人が参加

新春恒例の消防出初め式が六日午前九時から中央公園広場で、消防団員、消防署員、来賓など約千五百人が参加し整然と行われました。

式は、団旗の入場で始まり、宮田市長が分団ごとに団員を御覧したあと、団旗を先頭に整然と分列行進、殉職消防職・団員に対する黙とう、永年勤続者表彰では、十五年から四十五年勤続者百三十三

防火に心がけよう。



「承知のように、今日の台所用燃料は、石油、ガス、電気であり、主として取り扱うが最も多い原因の一つです。石油ストーブの周囲や上の方で洗濯物を乾かしている家庭をよよく見受けられますが、洗濯物は濡れているものは落ちないが乾いているものは落ちるようになります。同時にストーブからは火が強ければ強い程強い風を上方に送りますので、掛け方によってはストーブに直接落ちてしまいます。また「子供の家庭的な教育」が起因して、幼・少年に多い火遊びが火災の原因となっています。

日ごろから家庭でも、子供に対して火遊びなどの火災事例などについて十分に話し合いをし、このような火災は半減すると思つて、お互い子供との対話を通じ、火災予防の芽を育てましょう。

市民ガイド

「映画と相談会」
海外で活躍する日本人
県・県海外協会・国際協力事業団では、つぎのとおり「海外で活躍する日本人」の映画と相談会を開きます。海外に関心のある方、海外で働きたい方は、ぜひおいでください。
▽とき 一月二十七日午後一時から午後八時まで(入場無料)
▽ところ 市民会館

防空に従事し死傷した 警防団員等を調査
市消防本部では、防空に従事して死傷した警防団員等の方がたに対する特別支出金の該当者を調査しております。該当される方は、つきによりご連絡ください。
。連絡期限 一月三十一日まで
。連絡先 市消防本部総務課 (電話 7131)

源泉還付申告書の 提出は早目に
源泉徴収により納め過ぎた税金の還付を受けるための申告書は、一月から提出できます。三月に提出されますと、一般の確定申告と重なって事務が混雑し、還付が遅れますので二月中旬ごろまでに提出しましょう (佐賀税務署)

わが家の家計簿 体験談を募集
県貯蓄推進委員会などの主催で、「わが家の家計簿」体験談を募集しています。
▽内容 家計簿をつけはじめた動機や記帳上の苦心談、家計簿で発見したムリやムダなど家計簿記帳に関する事を自由に書いてください
▽原稿 本文は、四百字詰め原稿用紙五枚以内で月・項目別支出一覧表(最近一年分)を添付。住所氏名、年齢、職業、家族名(応募者との続柄)、年齢、職業、就学状況など)家計簿記帳年数を記載
▽締め切り 二月十八日
▽送り先 松原一丁目県総務部地方課内 佐賀県貯蓄推進委員会

常し最高の力を出しきっていきなさい。
①今までの、それとほつきり言えるものがなかったのが成人になったからというわけではないが、できるだけ多くの物事に触れていきなさい。
②中学時代の修学旅行。その時は、特に感じなかったけれど、
③今までの、
④特になし。
⑤今までの、

を而立せている関係で、自分の時間を持つ機会がほとんどないですが、学校の休みを利用して、好きな旅行に行つた時。
③健康を害したりして、一生懸命やろうと思つた事が出来なかつたとき。
④何とも自分なりに一生懸命やろうとしている人。
⑤とりたてるような公害もなく、静かで落ち着いた雰囲気のある町だと思つたが、まだ封建的なところもあるように感じる。また、子供たちの遊び場が不足しているように思つた。これからも公害のない自然を大切にしたい。町づくりを、お互いに心がけるようにしたいものだと思つた。

市税完納に貢献

納税組合長19人を表彰

市では、市税の納入に協力（長十九人）とされています。現在市には、七百四十七の納税組合があり、納税組合が市税を納期限内に完納した場合は、市条例により納税額の三割、九五割以上納入した場合と記念品を贈りました。

表彰を受けた方は、組合員二十人以上で組織され、昭和四十八年度の市税を各納期限内に完納された納税組合の代表者です。（順不同、敬称略）



表彰を受ける組合長さん

- 福地広一（末広一丁目）小森良夫（道徳元町）永石松市（大財五丁目）川副吉次（西与賀町）山下伊平次（西与賀町）龍實夫（北川副町）樋口要（北川副町）原信雄（金立町）小柳君夫（兵庫町）山田木四郎（鍋島町）井手元大（鍋島町）今泉千八（鍋島町）牛島忠三（鍋島町）福井秋夫（町）森山正輔（八戸二丁目）鍋島町。

1月26日 鍋島地区で 校区対抗駅伝大会

市および市体各校区から選ばれた選手たちが参加し、日ごろ鍛え上げた脚力を競い合うことになりました。一月二十六日午前九時、鍋島地区の駅前を起点とし、二つのコース、時間三十九分二秒でした。みなで声援を送りました。



昨年の大会風景から

し尿くみ取り料金改定のお知らせ

2月1日から「し尿くみ取り料金」がつきのおり改定になります。市民のみなさんご協力をおねがいします。

料 金 表

家族人員	定額制 (一般家庭)		月額
	改定	料 金	
1人	105	245	○家庭1か月1回のくみ取りを基準とし、1回をこえる場合、1回につき250円とする ○便槽の構造が相当量の水を必要とするものについては、家族1人当たりの金額を加算する ○申込みによる、最初のくみ取り手数料は従量制とする
2人	210	350	
3人	315	455	
4人	420	560	
5人	525	665	
6人	630	770	
7人	735	875	
8人	840	980	
9人	945	1,085	
10人	1,050	1,190	

従量制 (一般家庭以外) 月額
18リットル (18リットル未満は18リットルとして計算) につき 63円

市の指名業者登録

申請受付は二月中旬

市が物品を購入する時は、原則として指名競争入札により、昭和五十年の納入に参加しよとする方は、あらかじめ市に指名業者の登録をしておかなくてはなりません。

償却資産の申告は

1月31日までに

償却資産の所有者には、昨年中に償却資産申告書をお届けしてありますが、本年も一月一日現在の償却資産について、課税台帳の登録および価格の決定に必要な事項を申告しなければなりません。期限は、申告する資産は、昭和四十九年一月二日から五十年一月一日までの間に新たに取得したもので、おおよそ処分したもので、四十九年一月二日から五十年一月一日までの間に事業を始めた方および前年度申告していない方は、全資産について申告してください。

市史資料に

生活の記録を募集します

市では、昭和五十年に発行予定の市史の資料に、市民のみなさんの生活体験記録を募集しています。

また、当時の写真などがあれば、当時の写真などがあれば、応募原稿は、市史編集会議で採用させていただきます。なお、採用の分には、記念品を差しあげます。

牛乳を無料で支給します
母と子の健康を保ち、体位の向上を図るため、妊産婦と乳児に牛乳または粉乳を無料で支給いたします。

原付のナンバーは大切に
原動機付自転車(バイク)を廃車するときは、ナンバーをつけたまま処分してはいけません。ナンバーは、必ず廃車申告書といっしょに市の市民税課に返却してください。

寄付お礼

市社会福祉協議会では、つきの方がたから社会福祉事業資金の寄付をうけ、その厚志に感謝しています。

八戸一丁目久保正吾殿(故山口ハツ子) 嘉瀬町野中友吉殿(故トネ殿) 水ヶ江三丁目橋本一殿(故ヒト子) 北川副町光富利雄殿(故スエ殿) (多布施一丁目安達三郎) (多布施一丁目山口ワキ殿) (故文彦殿) 呉服元町陣内武子殿(故孝太郎殿) 多布施四丁目富吉種子殿(故進一殿) 水ヶ江四丁目小川川等殿(故クイ殿) 多布施一丁目青木静子殿(故栄殿) 本庄町千住忍殿(故雅子殿) 伊勢町小川妙子殿(故正己殿) 兵庫町右近三子殿(故久米ナヲ殿) 精町古川政子殿(故内蔵太殿) 六座町横田田勝殿(故モト殿) 嘉瀬町中尾和三殿(故ユキヨ殿) 多布施四丁目福地武夫殿

(故高枝殿) 兵庫町福田恒男殿(故トク殿) 西田代三丁目味常次殿(故文章殿) 嘉瀬町北島和之殿(故ケサ殿) 本庄町溝内六次殿(故伊吉殿) 北川副町中栄次郎殿(故タマ殿) 松原三丁目鶴カツ殿(故俊一殿) 北川副町葛見ツヤ殿(故三次殿) 多布施二丁目堤仙輔殿(故エツ殿) 田代三丁目横尾万吉殿(故フヂ殿) 中ノ館町福島久雄殿(中地アイ殿) 水ヶ江三丁目古賀千介殿(故千栄殿) 末広三丁目島内良次殿(故トモ殿) 松原四丁目西村博伸殿(故弘弘殿) (多布施四丁目山口ワキ殿) (日ノ出一丁目西岡光殿) (故テイ殿) 伊勢町横尾恒殿(故スミ殿) 本庄町田中太之殿(故秀治殿) 朝日町平井雄殿(故ナオ殿) 久保泉町広瀬末弘殿(故半次郎殿) 高木瀬町内田キクエ殿(故武殿) 北川副町山口康男殿(故ヤス子殿) 本庄町新秋雄殿(故栄蔵殿) 兵庫町内川徹男殿(故代美子殿) 昭栄町徳島孝殿(故三恵子殿) 白山一丁目田中キクエ殿(故矢部イヨ殿)。



佐賀と佐嘉

福岡 博

「佐賀」の地名は、昔は「佐賀」と書き、今のよに「佐賀」と濁らずに「さか」と呼んでいた。現在でも、佐賀書いているの神社などは昔の文字を当てて、これを統一するよ命令がでたのである。

「佐賀」の地名は、昔は「佐賀」と書き、今のよに「佐賀」と濁らずに「さか」と呼んでいた。現在でも、佐賀書いているの神社などは昔の文字を当てて、これを統一するよ命令がでたのである。